資料３

議 会 第　　号
令和３年５月２４日

芽室町議会モニター各位

芽室町議会議長　早　苗　　豊
（公印省略）

議会モニターアンケートの実施について（依頼）

初夏の候、貴殿におかれましては益々御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本町議会に対し、御指導、御鞭撻を賜り厚く感謝を申し上げます。

さて、今年度のモニター会議につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催など、例年とは違う形で進めてまいりました。思うようにいかない１年間ではありましたが、今後の活動の参考としたく、「議会モニターアンケート」を実施いたしますので、各設問に御記入のうえ、御回答くださいますようお願いいたします。

また、最後のモニター会議は６月２２日（金）に開催を予定しております。今回も、オンラインを活用しながら運営することを考えております。開催内容が決定しましたら別途御案内いたしますので、御協力よろしくお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、議会事務局までお問い合わせください。

記

１	送付書類	芽室町議会に関する議会モニターアンケート	１部
		議会モニター会議（オンライン）に関する調べ	１部
		資料	１部
		返信用封筒	１部
２	提出期限	令和３年６月１日（火曜）	
３	提出方法	①資料を参考として、アンケートの各設問に御記入ください。 ②議会モニター会議に関する調べに御記入ください。 ③記入済みのアンケート用紙を同封した「返信用封筒」に入れ、郵便ポストに投函ください。（FAX・持参でも結構です） ④電子メールでの回答をご希望の場合は、議会事務局まで御連絡ください ※問い合わせ先：芽室町議会事務局 （g-shomu@memuro.net、TEL62-9731、FAX62-9813）	

芽室町議会に関する　議会モニターアンケート(案)

問１　議会（委員会等を含む）を傍聴したことがありますか（インターネット中継を除く）。

□　ある　→問２へ　　□　ない　→問３へ

問２　問１で「ある」と回答した方に伺います。

（１）傍聴した会議の印象はいかがでしたか（複数回答可）。

□分かりやすく、興味深かった　　□言葉が難しく分かりにくかった

□資料が見にくかった　　□議員等の発言が聞き取りにくかった

□活発な議論が行われていると感じた

□質疑、質問の内容に満足できなかった　　□つまらなかった

□その他（　　）

問３　問１で「ない」と回答した方に伺います。

（１）傍聴したことがない理由は何ですか。

□議会に興味がない　　□仕事で時間が合わない　　□面倒である

□議会の開催日程が分からない　　□議会だよりを見ればよい

□インターネット中継・録画を見ればよい　　□感染症対策のため

□その他（　　）

問４　議会に関する情報をどのように得ていますか（複数回答可）

□議会だより　　□議会ホームページ

□議会 SNS（フェイスブック、ライン、ツイッター）　　□情報を得てない

□その他（　　）

問５　議会だより（毎月発行）を読んでいますか。

□全部読んでいる　□関心がある記事だけ読んでいる　→問６へ

□読んでいない（理由：　　）

問６　問５で「全部読んでいる」「関心がある記事だけ読んでいる」と回答した方に伺います。議会だよりで良く読む項目は何ですか。（３つまで選択可）

□本会議の報告　□補正予算の内容　□議員の賛否一覧　□特集
□一般質問の通告内容　□一般質問の要約　□一般質問のその後
□議会白書　□モニターの声　□委員会報告
□その他（　　）

問７　議会だよりの感想、要望等を自由にご記入ください。

（　　）

問８　議会ホームページをご覧になったことはありますか。

□ある　→問９へ　□ない　→問１０へ

問９　問８で「ある」と回答した方に伺います。

（１）良く見る項目は何ですか（複数回答可）

□議会の会議日程　□議案（会議資料）　□議事録
□委員会等の会議結果　□インターネット中継
□その他（　　）

（２）ホームページの感想、要望等を自由にご記入ください。
（今年度更新する予定ですが、見やすい工夫などがあれば合わせて記入してください。）

（　　）

問１０　問８で「ない」と回答した方に伺います。議会ホームページを見ない理由は何ですか。

□議会ホームページの存在を知らない　　□インターネット環境がない
□興味がない
□その他（　　）

問１１　インターネットで議会の生中継・録画放送をご覧になったことはありますか。

□ある　→問１２へ　　□ない　→問１３へ

問１２　問１１で「ある」と回答した方に伺います。

（１）インターネット議会生中継・録画を年間どのくらい見ていますか。

□１回　　□２～５回　　□６～１０回　　□１０回以上

（２）インターネット中継・録画を見た感想を教えてください。（複数回答可）

□分かりやすく、興味深かった　　□言葉が難しく分かりにくかった
□中継・録画と同時に議案（資料）が閲覧できず、分かりにい
□議員等の発言が聞き取りにくかった　□活発な議論が行われてると感じた
□質疑、質問の内容に満足できなかった　□つまらなかった
□その他（　　）

問１３　問１１で「ない」と回答した方に伺います。インターネット中継・録画を見た事がない理由は何ですか。

□いつ放送しているのか分からない　　□閲覧方法が分からない
□忙しくて見る時間がない　　□インターネット環境がない
□興味がない
□その他（　　）

問１４　議会モニターと町議会との意見交換会について伺います。

（１）会議の開催時間帯はいつごろが良いですか。

□平日の日中　　□平日の夜間　　□休日の日中　　□休日の夜間

（２）会議の開催手法はどれが良いですか（複数回答可）。

□（コロナが終息なら）集まってワークショップ形式

□（コロナが終息しなくても対策して常時）集まってワークショップ形式

□（コロナが終息しても常時）オンライン会議

□（コロナが終息しなければ）オンライン会議

□（コロナに関わらず臨機応変に）集まる会議とオンライン会議を併用

（３）コロナ禍において、オンラインによるモニター会議を行いました。

　オンライン会議の感想や、良かった点、悪かった点、今後に向けた改善点などについてご記入ください。

□問題は無かった

□問題があった

①聞き取りにくかった　　②話しにくかった　　③集まって実施したかった

④通信環境が悪かった（通信環境が無かった）

⑤その他（自由記載）

（　　）

問１５　芽室町議会では政策形成サイクル実践のため、添付資料記載の調査を行ってきました。資料をご覧いただき、各委員会が調査対象とした事業について意見をご記入ください。

（１）各委員会のテーマとまとめにご意見をください（複数回答）。

【総務経済常任委員会－１件】

■施策（事業）名：**町内における労働力不足の状況と対策**

□テーマの設定は良い　□テーマの設定に疑問がある

□まとめ方は良い　□まとめ方に疑問がある

□その他（自由記載）

（　　）

【厚生文教常任委員会－２件】

■施策（事業）名：**１．手話言語条例の制定**

□テーマの設定は良い　□テーマの設定に疑問がある

□まとめ方は良い　□まとめ方に疑問がある

□その他（自由記載）

（　　）

■施策（事業）名：**２．地域の特色を生かしたコミュニティスクール**

□テーマの設定は良い　□テーマの設定に疑問がある

□まとめ方は良い　□まとめ方に疑問がある

□その他（自由記載）

（　　）

（２）各委員会のテーマとしてもらいたい事業があれば記載してください

（　　）

問１６　１年間の議会モニター活動を振り返って、ご自由にご記入ください。

□自分の意見は十分伝えられた　　□ある程度反映されている　　□反映されていない

□わからない

（　　）

問１７　芽室町議会に対するご意見、ご要望、政策・まちづくりへのご提案がありましたらご記入ください。

（　　）

ご協力、ありがとうございました。

■提出期限　6月1日（火曜）まで

■提出方法　同封の返信用封筒にて、議会事務局へご提出をお願いします。

（FAX：62－9813、電子メール：g-shomu@memuro.net）

進捗工程表

達成時期：R２年９月

所管委員会：総務経済常任委員会

施策（事業）名：町内における労働力不足の状況と対策

【現状】

〇農業だけでなく、製造業、飲食業、福祉関係においても人材不足である。

〇今後さらに労働力不足が懸念される。

【目指す姿（目標）】

●少子高齢化の進展があっても町内労働力不足を招かない

【課題・政策】

- 農業、製造業、町内事業者の現状把握
- 労働力不足解消につながる政策の洗い出し
- 政策の現状と課題の整理（R2）
- 労働力確保の視点からプロジェクトの創設（R2）

［取組内容］

- 本町では、高齢者が増加する一方で若年層が減少し、労働力不足による影響が予想される。労働力不足に対してどのような対応をしているのか、町内の現状を探り、今後の支援の在り方や具体的支援を調査研究する。
- 労働力不足解消には多様な政策が必要である。町がすでに取り組んでいる政策を労働力確保の視点から整理するとともにプロジェクトの創設を提案する。（R2）

［工程詳細］

項　目	R元年度		R２年度		R３年度		R４年度		備考
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
実態把握		←→ 関係者との勉強会							
調査		←　→ 町の関係事業調査							
課題抽出			←→ まとめ案作成、政策討論会						
政策提言									

［Ｒ元年度評価］⇒　未達成：継続

進捗状況	商工会、農協（労働支援課）、町（東工業団地関係）と意見交換・勉強会を通じ、町内企業等の労働不足実態把握を行った。									
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	次年度は、Ｒ元年度に得た情報から、委員会としての課題解決（案）をまとめ、政策討論会を経て議会としての政策案を整理する。 町の関係事業を調査（事業評価・実行計画）し、政策案をもとに、政策提言に繋げていく。　［達成時期：R3 年 3 月］									

［Ｒ２年度評価］

進捗状況	７月に調査研究報告書を作成。その後は労働力不足解消の要となる政策についての調査を行った。									
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	労働力不足解消のため、無料職業紹介所や雇用促進住宅などの取組みは進められている。さらに効果的なものとするために複数の課が連携し、横断的な取り組みが進むよう今後も確認していく必要がある。									

［Ｒ３年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

［Ｒ４年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

進捗工程表

達成時期：R3 年 4 月

所管委員会：厚生文教常任委員会

施策（事業）名：手話言語条例の制定

【現状】	【目指す姿(目標)】
○手話言語に関する条例がない ○要約筆記、点字、音訳、その他のコミュニケーションに関する条例がない(規則はある)	●手話が言語として認知される ●障がい者と健常者が互いに理解し合い、円滑なコミュニケーションが図れる地域共生社会の構築

【課題・政策】

- 手話を言語として広く認知するための周知活動。
- 互いの違いを理解し合い、誰もが活躍できる地域共生社会の構築にむけ、様々な障がいを持つ人が誰とでも円滑に意思疎通が図れるような環境整備

［目的］

手話等コミュニケーション手段についての基本理念を定め、町の責務並びに町民及び事業者の役割を明らかにし、総合的かつ計画的な施策を推進することにより、障がいのある人がその障がい特性に応じたコミュニケーション手段を利用しやすい環境を構築し、障がいのある人もない人も分け隔てられることなく理解しあい、お互いに一人ひとりの尊厳を大切にして安心して暮らすことができる地域共生社会を実現することを目的とする。

［取組内容］

① 意見聴取の場を持つ（当事者、町内事業者など）
② 現状の課題、先進事例等の調査研究

［工程詳細］

項　目	R２年度						R３年度		備考
	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	４月	５月	
意見聴取	←→	←→	←→						
案策定・協議		←→	←→	←→					
条例制定					←→	←→			

［Ｒ２年度評価］

進捗状況	当事者との意見交換を正副委員長で行い、その後、学ぶ会の勉強会に３委員が参加した。１１月に開催予定だった勉強会と意見交換会はコロナのため中止となり、当事者団体からの意見聴取などができずに現在に至る。									
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	手話が言語として認知され、障がい者と健常者が互いに理解し合い、円滑なコミュニケーションが図れる地域共生社会の構築が目指すべき姿として共有されているが、当事者や町内事業者などからの意見聴取の場が持てずにいる。現状の課題、先進事例等の調査研究をさらに進め、条例を制定する目的や意義をあらためて明確にし、取り進めていくことが今後の課題であると考える。									

［Ｒ３年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

［Ｒ４年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

⇒

進捗工程表

達成時期：令和３年４月

所管委員会：厚生文教常任委員会

施策（事業）名：地域の特色を生かしたコミュニティスクール

【現状】

〇新型コロナウイルス感染拡大防止策のため学校の休業が今後も断続的に続く可能性がある

〇「新しい生活様式」での社会生活が推奨される中でのＣＳ事業推進には課題が多い

【目指す姿（目標）】

●地域が全体で子どもを育む体制の構築

●新型コロナウイルス感染拡大防止策を図らざるを得ない状況下においても学校と地域との連携体制を構築する

【課題・政策】

- 「コミュニティスクール」に関わる関係者（学校・地域・保護者・行政）が十分な共通認識に立ち、地域の教育力を活かした学校づくりともに、地域の特色を活かした子どもの活動拠点づくりの推進
- 新たな社会課題の状況下においても（新型コロナウイルス感染拡大防止）これまでの概念にとらわれない多様な手法を用いた事業実施の推進

［取組内容］

・今年度の状況調査と新たに生じた課題の把握

・芽室町ジモト大学事業についての調査を行い、ＣＳ推進との関連性について確認する

・全国的に同様の状況のもと、先進事例や必要に応じた専門地検の活用等を図りながら多様な手法を調査していく

［工程詳細］

項　目	Ｒ元年度		Ｒ２年度		Ｒ３年度		Ｒ４年度		備考
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
実態把握	←	——→ 委員会調査	→	→ 委員会調査					
先進地調査		10 月 先進事例調査							

［Ｒ元年度評価］⇒　**未達成：継続**

進捗状況	先進地事例調査を行い、地域住民の協力が得やすい環境整備、地域と学校をつなぐコーディネーターの存在が必要不可欠と確認した									
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	教育委員会は「地域学校協働本部」等の整備をおこない、町民活動支援センターの協力を得ながら各団体との意見交換会を行い、地域おこし協力隊員の雇用、中学校区ごとのコーディネーター配置など、ＣＳ推進に必要な体制整備を進め、令和２年度からの本格的活動開始に備えてきた。しかし本年２月以降、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会議の開催や学校との協議が進まない状況にある。体制が整備できたとしても、それを運営していくための地域などの理解や協力、芽室町に根付いた活動になるかなど、その中身が重要である。 令和２年度からは、芽室町ジモト大学事業推進など関係する事業も進められることから、当委員会としては、引き続き本事業を注視していく必要があると考え、令和２年度も抽出事業として継続調査を行うこととする。									

［Ｒ２年度評価］⇒概ね達成・継続

進捗状況	議会が実施した意見交換会等により、ＣＳについての周知・理解が多くの保護者・地域住民から十分に得られていない状況があると確認した。									
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考	令和２年は２度の臨時休校措置、並びに分散登校の実施など、新型コロナウイルス感染拡大防止策の影響により新学期以降、速やかな事業推進が図られる状況ではなかった。 通常授業が再開された６月以降、各学校においては地域との連携体制を構築するには時間を要したが、町内３中学校区にコーディネーターを配置し、コロナ禍における様々な制限がある中、取組を推進してきた。繰り返される新型コロナウイルス感染拡大の波により、計画どおりの事業推進が困難な状況であったことについては、当委員会として理解を示すところである。 ＣＳコーディネーターとの意見交換会では、学校運営協議会の開催や協議会へのコーディネーター参画について各学校によって進捗状況に差があること、地域学校協働本部の取組状況においては、意欲のある地域住民の存在を活かしきれていないこと、及び多様なボランティア人材の開拓が必要であることなどが確認された。 また議会が主催したＰＴＡとの意見交換会では、令和２年度に発行された「ＣＳ通信」が多くの保護者や地域住民の目には届いておらず、周知方法の工夫が必要であることを確認した。 地域の特色を生かしたコミュニティスクール事業を推進していくには、より多くの町民の理解と協力を得ることが重要であり、町広報誌「すまいる」等の多様な発信ツールを用いた広報活動など、地域理解を深める取組に注力することが早急に解消されるべき課題であると考える。									

	当委員会として令和２年度は困難な社会状況下においても事業推進に必要な体制構築がなされ、事業が実施されたことについては一定の評価を示す一方で、本事業においてはさらなる促進に向けた取組が求められることから、令和３年度以降も継続した調査が必要であることを確認した。

［Ｒ３年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										

［Ｒ４年度評価］

進捗状況										
達成評価	Ａ目標達成	Ｂ概ね達成	Ｃ未達成	Ｄ未着手	進行管理	完了	継続	見直し	取止め・廃止	その他
備考										